



令和元年7月25日 第4号 (No.406)

二小だより

二セコ町立二セコ小学校 TEL44-2252

教育目標

羊蹄の大地に 豊かな心で

たくましく未来を拓く 二セコの子

○つよく

○なかよく

○かしこく

有意義な夏休みを

校長 飯田 富男

今年も前半分が過ぎ去りましたが、テレビや新聞等で目にするニュースには、とても居たたまれない内容の事件等が年々多くなっていると感じます。「人間関係」にストレスを抱えている人が増え、人と関わりながら生きていくことが難しくなっている人が増えているということでしょうか……。

佐々木正美さん(2017年没)は児童精神科医としての活動のみならず、地域の親子との学び合いにも力を注いだ方で、著書も多数執筆されています。「子育てのきほん」(ポプラ社)という著書の中にとても大事なことが書かれてありますので、いくつか紹介したいと思います。

- 親が子どもをあやし、喜ばせること。しかもそれを親自身が喜びとしているということ。これが「喜びを分かち合う力を育てる」ことにつながるのだということです。
- 喜びを分かち合う力が育てば育つほど、悲しみをも分かち合う力が育ってくるのです。
- 「いじめっ子」は、悲しみを分かち合う力が育っていない子どもです。喜びを分かち合うことを知らない子は、悲しみを分かち合うことができない。
- 願いをたくさんきいてもらって育った子は、社会のルールも自然に学びます。
- 親は「子どものために」と思ってやっていることが、親自身の満足のためだけにやっている、という場合、これは喜びをお互いに分かち合う関係とは言えません。「子どものため」と思いながら、親の生きがいや希望を子どもに負わせていないでしょうか。
- 難しい時代だからこそ、意識的に子どもの「人間関係を築く力」を育ててあげましょう。
- 子どもは親にほめられたい、親を喜ばせたいという感情を自然に持っているものですが、これは本来、親が子どもに対して持っている感情です。「ただ子どもを喜ばせてやりたい」「子どもが喜ぶの

がなによりもうれしい」というある意味では原始的な感情というのは、この数十年、少しずつ失われてきたのではないかと思います。

- 子どもが人間として社会で幸福に生きていく力をつけるために親ができるたった一つのこと、そして一番大きいことが、常に許されてくつろげる「家庭」という場所を与えてあげることです。

色々書き出しましたが、どれも大切なことばかりだと思います。子育て真っ最中の皆様には、オススメの一冊です。佐々木正美さんの著書は、この他にもたくさんありますので、一読してみたいはいかがでしょうか。

本校では1年の学校生活の流れを3カ月刻みの4期で捉え、6月までが前期前半(テーマ「出会いを大切にしよう」)、7月からは前期後半がスタートし、テーマも「仲間と力を合わせよう」としています。夏休みが明けてからの学校生活は、冬休みを迎えるまでの長丁場です。学校生活を楽しいのものにするには、仲間との協力は欠かせません。子どもたちが仲間との良好な関係をつくり、達成感が得られるよう、活動の充実に取り組んで参ります。

明日から始まる夏休みが、子どもたち一人一人にとって有意義なものとなるよう願っています。学校では個々に計画を立てさせ、また安全面や健康面についての指導をしておりますが、学校生活から家庭での生活に切り替わることから、ご家庭でのご指導をどうぞよろしくお願いいたします。特に、下記の点につきまして、十分にご留意いただき怪我や事故にあわないよう注意してください。

＜安全・安心な夏休みにするために＞

- ☆規則正しい生活と健康管理(「早寝早起き朝ご飯」)
- ☆交通ルールをよく守り、事故に遭わない。
- ☆不審者による声かけや誘いには絶対にのらない。
- ☆海水、河川などによる水難事故の未然防止。
- ☆ケータイ等によるトラブルに巻き込まれない

★6月～7月 かがやく二小っ子★

4年社会科見学

6月26日(水)



☆小樽市博物館・小樽クリーンセンターに行って、たくさん学んできました。

水泳学習(1～6年生)



☆水泳学習が始まりました。子どもたちが少しでも上手になるように指導していきます。

PTA文化部 7月11日(木)

「親子で和太鼓を楽しもう」



☆倶知安町羊蹄太鼓保存会の皆様を迎え、和太鼓を親子で楽しみました。

5年防犯教室

7月12日(金)



☆雨天のため、校内で行いました。自分の身の守り方を学びました

6年道路マーキング体験

7月16日(火)



☆総合体育館の駐車場の線を引く体験をしました。貴重な体験に子供たちも大喜びでした。

体力テスト週間

7月9～19日



☆体力テストを中・昼休みを利用して行っています。みんな全力で挑戦しています。

6年生修学旅行 6月27～28日

天候にも恵まれ、充実した2日間でした。ニセコ小の修学旅行は、近藤小の児童といっしょに行きます。

【見学場所】

1日目 縄文文化センター→函館自主研修→函館山夜景

2日目 青函連絡船摩周丸→函館奉行所→五稜郭タワー

自主研修では、班員みんなで見学地を決め、計画に沿っての班行動となります。今回の旅行で、協調・計画性・実行力を養うことができました。



緑の羽根共同募金・ご協力ありがとうございました

本校で緑の羽根募金活動が行われました。

代表委員会を中心に毎朝玄関前で、募金へ協力を呼びかけました。集める期間が短かったのですが、6,703円の募金を集めることができました。集まった緑の羽根募金は、植樹や間伐など国内の森林整備のほか、震災で被災した方々への支援、未来の担い手である子どもたちへの森林環境教育、また海外の緑化支援等にも使われます。



【お知らせ】夏季休業中の学校閉庁日について

ニセコ小学校では、8月のお盆期間(8月13日から15日)を、学校閉庁日とします。学校閉庁日には、教職員が不在となりますが、保護者の皆様をはじめ、町民の皆様のご理解とご協力をお願いします。



ニセコ小HP・ブログ

子どもたちの様子を記載しています。

niseko-school.jp/blog/niseko-eschool/ どうぞご覧下さい

夏休み中の生活について

◇明日から夏休みです。事故やけがに遭わないように、自転車の乗り方や道路の横断、不審者への対応など日常的に学校で指導しています。ご家庭でも、生活のたより「ニセコ小の子」のプリントを参考にお子さんにご確認ください。

